

「精一杯、見守り活動を行っていききたい」

自治会長や民生委員から「以前、民生委員として活動した経験を相談協力員として生かしてほしい」と推薦され、平成25年度から活動しています。

活動内容は、地域の高齢者の見守りや状況把握などです。自宅を訪問し、声掛けを行います。ときには世間話も。その中で「あれ、おかしいな」と思う言動が見られたり、私だけでは解決できない相談を受けたりすることがあります。そのようなときは、民生委員や地域包括支援センターと連携し、一緒になって問題の解決を図るように努めています。

私は、相談協力員を「高齢者と地域包括支援センターの橋渡しのな

存在」として認識しています。だからこそ、日々の見守り活動の中で、高齢者のちょっとした変化も見逃さないように意識しています。また、相談者から信頼される存在となれるよう研修会にも参加し、地域の情報や活動の留意点、各種福祉サービスなど必要な知識の習得を行い、活動しています。

「体調はどう？」この一言を掛けるだけでも、高齢者は心が穏やかになるように感じています。おせっかいかもかもしれませんが、気軽に相談してもらうためにも、私はこれからも精一杯、見守り活動を行っていきたいと思います。



地域包括支援センター相談協力員
加藤 知子さん(中里)

地域包括支援センターと高齢者の身近なパイプ役

自治会長および民生委員の推薦を受け、地域の高齢者の見守りやさまざまな相談に応じている「地域包括支援センター相談協力員」（以下、相談協力員）。各自治会に1人以上以上配置され、現在、209人の方がそれぞれの地域で活躍しています。

相談協力員は、民生委員や地域包括支援センターと連携を密にしています。見守りが必要な方の情報を共有したり、問題を抱えた方がいる場合は地域包括支援センターなどへつなぎ、適切な支援に結び付けています。つまり、地域包括支援センターと高齢者のパイプ役なのです。

また、相談協力員としての心得や福祉サービスなど、活動に必要な知識を向上させるために研修に参加。この研修では、地域で見守りが必要な方についての話し合いなども行っています。高齢者が地域で生き生きと暮らしていくために、今後ますます活躍が期待される相談協力員。「地域包括支援センターへの相談は少し気が引ける」と思っている方は、まずは地域の相談協力員に気軽に相談してみたいかがででしょうか。

「私は1人じゃない」

足に人工関節を入れる手術を受けましたが、手術後、思うように歩くことができなくなってしまいました。歩行機能を回復させるために、高齢者福祉課が主催している「けんこう達人塾」に参加したとき、初めて地域包括支援センターの方と出会ったのです。

センターの方は、受講中に私がつらそうにしている姿を見て、「要介護認定を受けてみてはどうでしょうか」とアドバイスしてくれました。その後、要介護認定を受け、介護保険サービスを使って自宅を改修しました。それまでは「転んでしまったらどうしよう」と不安を抱えていましたが、手すりを付けたり、段差を解消したりしたことで、今で

は安心した生活を送っています。

主人が2年前に亡くなり、そのときは1人でとても寂しい思いをしました。そんな私のことを、センターの方や相談協力員さん、民生委員さんが気に掛けてくれたのでしょう。センターの方は、万一来てて緊急通報装置の設置を勧めてくれたり、元気かどうか電話をくれたりしました。相談協力員さんや民生委員さんは、家に来てくれて私の相談に乗ってくれます。ときには世間話も…。こういったことが心を穏やかにさせてくれるのです。皆さんがいろいろサポートしてくれたおかげで「自分は1人じゃないんだ」という気持ちになりました。

本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



寺田 房子さん(中里)

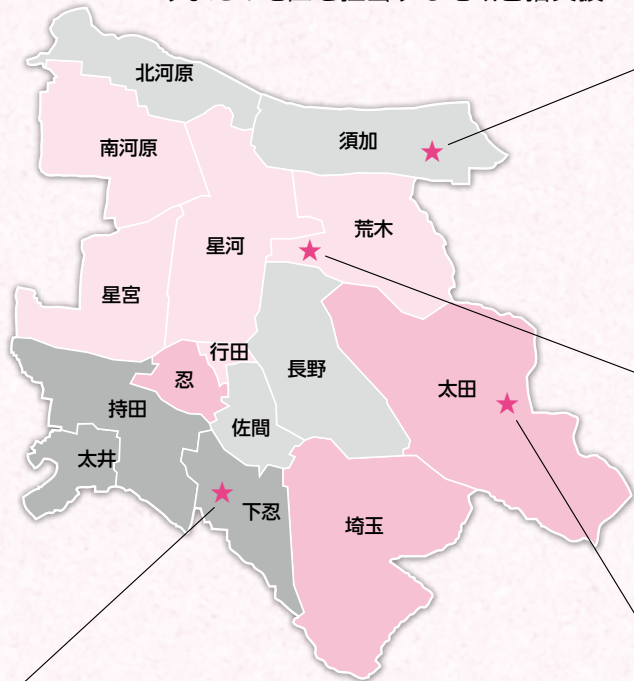


地域包括支援センターと相談協力員の支援を受ける寺田さんは、いつも笑顔が絶えません。

特集 あなたのそばに、いつも、ずっと…

私たちが、あなたの生活をサポートしていきます

あなたの地区を担当する地域包括支援センターはこちらです。気軽にご相談ください。



地域包括支援センター 緑風苑

須加1563
☎557-3611

担当地区
北河原、須加、
長野、佐間



地域包括支援センター まきば園

白川戸275
☎550-1777

担当地区
行田、荒木、星河、
星宮、南河原



地域包括支援センター 壮幸会

下忍1162-14
☎552-1123

担当地区
太井、持田、下忍



地域包括支援センター ふあみゆ

下須戸75
☎558-0088

担当地区
忍、太田、埼玉

みんなが笑顔のまちへ



「住み慣れたまちでいつまでも元気で自分らしく生活していくこと」これは誰もが抱く願いです。その願いを全ての人がかなえられたら、とてもすてきなことだと思います。年齢を重ねる中でできることが少なくなったり、色々と悩んだりすることもあるかもしれません。その悩みをまずは地域包括支援センターに相談してみませんか。きっと良いアドバイスや支援に結び付くはずですよ。現代の社会を築き上げた皆さんが、住み慣れたまちでいつまでも元気で笑顔で生活できるように、地域包括支援センターがサポートします。

▶問い合わせ 高齢者福祉課地域支援担当(内線278)